

平成29年1月6日

『あその山モン伐木チャンピオンシップ2016』開催されました！！

阿蘇森林組合

『あその山モン伐木チャンピオンシップ2016』が開催され、当組合が事業を発注する「阿蘇林業保険組合」所属の後藤林業 高野毅さんが見事優勝しました！！

開催日時 平成28年12月17日（土） 午前9時～

開催場所 阿蘇市波野山林

主催 阿蘇地域林業担い手対策協議会（県や阿蘇地域の林業事業体などで構成）

林業への関心を深めてもらう事などを目的に開催された大会で、当日は、雪の残る現場で、観客約200名が見守る中、出場者7名により競技が行われました。ファッション性や観客からの投票、高さ20m～30mの杉の木を伐採・玉切り・枝払いする中で、安全性、伐木技術などを競いました。

採点基準

- 1) 技術部門【①伐倒（時間、ねらいの正確さ、受け口の角度、受け口の深さ、ツルの幅、追い口の高さ）、②枝払い・玉伐り（採材、玉切り切断面の直角性、玉切り切断面の平滑具合、枝払い切断面の仕上がり具合）
- 2) 安全部門、3) ファッション部門、4) 投票部門（参加者投票、伐木選手投票）

表 上位3選手の結果一覧表

	技術部門	安全部門	ファッション部門	投票部門	合計
配点	600点	180点	90点	80点	950点
高野選手	450	180	17	45	692
A選手	473	160	15	35	683
B選手	433	180	2	60	675



昼食は、「なみの高原やすらぎ交流館」にて、阿蘇地域の山の幸（シイタケ、イノシシ肉など）を使った料理がふるまわれました。

午後からは、林業セミナーとして、チェーンソー基礎講座など3講座が実施されました。日本伐木選手権（日本伐木チャンピオンシップ）出場者による講演と技の実演も行われ、日頃見ることのできない競技風景を見ることができました。林業の魅力やカッコよさなどを感じた方も多いのではないでしょうか。また、日頃から林業に従事している方も、技術向上につながるヒントを得られたのではないかと思います。当組合でも林業就業支援講習、緑の雇用制度などを活用し、林業従事者の増加を目指して取り組んでいます。

競技の実演風景と競技内容の一部をご紹介します。まず、日本伐木チャンピオンシップ（JLC）は、平成28年5月21日（土）から2日間に渡り、第2回大会が開催され、十四都道府県から31名の選手（九州県内から3名（内1名は熊本））が技術を競い合いました。日本伐木チャンピオンシップは2年ごとに開催されており、次回は平成30年に開催される予定です。



競技は、ソーチェン着脱競技と上記写真中の4種目、合計5種目となります。

『伐倒競技』：標柱にできるだけ接近するよう、3分以内に木を伐倒します。競技点数は、伐倒時間、伐倒方向、受け口の深さ、角度、ツルの幅、追い口と受け口の高さの差を1mm単位で採点されます。5種目の競技の中で最も配点が高く、安全作業を基本としながらもスピードと正確性が求められます。

●日本伐木チャンピオンシップの詳細は以下のホームページをご確認ください。

(<http://www.ringyou-goods.net/jlc/>)